98

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり４本

試読・購読はこちらから

2022年3月20日号　　編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

泉代表に問う　どうする立憲民主党

20日（日）＝1、3面

池上彰さんが今回対談したのは、政党支持率の低迷に悩む立憲民主党代表の泉健太さん＝**左から２人目**＝です。昨年の衆院選で議席を大幅に減らした傷が大きかったのか、党勢拡大のきっかけをつかみきれていないようです。

また、野党共闘の道筋も見えないまま。野党が一枚岩になって政府・与党と対峙（たいじ）する構図にはなっていません。

今夏には参院選があります。泉さんは「政権を担う政党に成長していきたい」と意気込みを語るのですが、果たして国民の支持を得ることはできるのでしょうか。池上さんが、泉さんの考えや参院選に臨む戦略に迫ります。

特集ワイド

核共有論を一喝　ICAN・川崎哲さん

23日（水）＝夕刊特集ワイド

ロシアのプーチン大統領が核兵器でウクライナや欧米を威嚇する中、日本では一部の政治家が米国との「核共有」を議論するよう主張し始めています。こうした現状をどう考えるべきなのでしょうか。

核兵器禁止条約の採択に貢献しノーベル平和賞を受賞した国際ＮＧＯ「核兵器廃絶国際キャンペーン（ＩＣＡＮ）」の川崎哲・国際運営委員（53）＝**写真**＝に話を聞きました。

プロ野球開幕　新監督たちの采配は

26日（土）＝運動面

プロ野球は25日、セ・パ両リーグ同時に開幕します。

パ・リーグでは新庄剛志・新監督を迎えた日本ハムが敵地・福岡で、こちらも新指揮官の藤本博史監督率いるソフトバンクとの３連戦に臨みます。打順をくじで決めたり、慣れないポジションを守らせたり、練習試合で型破りな試みを繰り返してきた新庄監督がどんな采配を振るのか注目されます。

セ・リーグでは昨季20年ぶりの日本一に輝いたヤクルトが阪神戦、立浪和義新監督を迎えた中日が巨人戦でスタートを切ります。

選手たちの熱いドラマ、勝負のあやなどを詳しくお伝えします。

石室解体後に修復され、保管されている壁画「西壁女子群像」＝奈良県明日香村で

論点

文化財をどう伝えるか

高松塚古墳壁画発見50年

25日（金）＝オピニオン面

特別史跡・高松塚古墳（奈良県明日香村）の国宝・極彩色壁画が１９７２年３月に見つかってから、50年を迎えます。１３００年前からよみがえった「飛鳥美人」は考古学ブームを巻き起こしましたが、その後劣化が判明して石室を解体するなど、課題も投げかけました。

壁画の魅力、そして大切な文化財を後世にどう伝えるか、３人の識者に聞きます。

毎日新聞

2022年2月21日
毎日新聞創刊150年

竹橋の窓辺から

編集後記

センバツ高校野球大会が開幕しました。今年もコロナ禍での開催となり、選手はもちろん学校関係者の方も緊張を強いられる中での大会となりますが、グラウンドの上だけでも、選手がのびのびとプレーできるとよいなあと思います。大会を主催する毎日新聞社では紙面やニュースサイトのほか、大会期間中の「センバツＬＩＶＥ！」＝ＱＲ**からご覧ください**＝などで、その魅力を存分にお伝えしていきます。（渡部竜之介）

※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。